

根知小発！ジオパークの大自然と向き合う地域防災教育



1. 土石流災害のしくみと根知川上流の砂防対策

(1) 土石流災害のしくみについて

講師：渡瀬智保 様（国土交通省北陸地方整備局松本砂防事務所 建設監督官）



はじめに土石流の発生の仕組みについて、模型を用いて分かりやすく解説していただきました。その後、実際の土砂崩れや土石流の迫力ある映像を交え、「土砂が流れ出すと3～4mの大きな石をも動かす大きな力があること」、「1回目の土砂崩れが一番大きいとは限らず、1度崩れた所が2度、3度とさらに大きく崩れることもあること」などについて説明がありました。

(2) 根知川上流の砂防対策について

講師：近藤栄樹 様（猪又建設株式会社 土木工事長）

「砂防ダムってなーに？」と、砂防の目的から砂防ダムの種類、そのダムの果たす役割（効果）について、具体的に根知川上流の砂防ダムを例に説明をしていただきました。

今年も台風12号や15号、集中豪雨による土砂災害や洪水といった生活を脅かす自然災害が多く発生しており、砂防事業は、生活を守る上で大変重要であることをまとめとしてお話しされました。



2. 知っておきたい家庭における災害時の対応

講師：五十嵐勝治 様（系魚川市消防本部防災室 防災係主査）

様々な自然災害による被災の様子を画像で紹介していただき、寝ているときや料理をしているとき、お風呂に入っているときなど、学校以外のさまざまな場面を想定して、それぞれの場面で災害が発生した際にどうしたらよいか、クイズ形式でお話していただきました。



第12問「大雨により土石流が発生するかもしれない…。避難する時は？」

- (a) とにかく下へ逃げる
 - (b) 土石流が流れてくる方向から直角に逃げる
- 答えはお分かりですか？

日頃から家族で、「逃げる場所・集合場所・逃げる道筋・方法・時間」と「連絡方法」、「持ち出すもの」を話し合っておくことが必要であることをまとめとしてお話しされました。

猪又建設株式会社様からは、この防災教室で使用した100インチスクリーン1枚と、有事の際に活躍するリヤカー（折りたたみ式）2台を寄贈していただきましたので、ご紹介いたします。